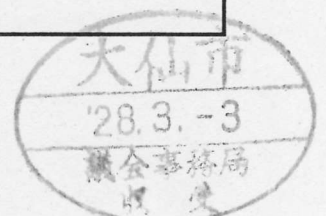


(様式第2号)

会派政務調査活動(行政視察)報告書 (総括)

会派名	新政会
会派の代表者名	橋本五郎
視察(調査)期日	平成28年2月3日(水)～平成28年2月5日(金)
視察(調査)先	茨城県稲敷市、茨城県つくば市
視察(調査)の目的 (大仙市の現状と選定理由等)	稲敷市 人口減少対策について つくば市 株)みおほ、 急速な開発の状況と今後の 大規模開発について
視察(調査)の行程	別紙のとおり
視察(調査)への参加議員名	橋本五郎、小松栄治、 赤藤清孝 、浅木隆 小山禎郎、渡辺秀俊
視察(調査)概要	稲敷市 人口減少対策について。 人口減少対策の取り組み、若年職員の ワークライフバランスの活用について。 今後の方向性、具体的な取り組みについて。 市民の反応について。 つくば市 株)みおほ 生活者の立場と消費者ニーズについて。



視察(調査)の成果と本市に反映できる事項或いは反映させたい事項について

猪苗代市

若い人の自営の立ち所に魅力を感じ、住み始めようとする対策を構想することにより人口減少に歯止めをかけるよう、先達的に取り組むこと。

特設収入(800) 副市長を中心とした部長級からなるワーキングチームの新規採用の職員15名のワーキングチームを設け、仕事、雇用、生活の3分野に分けて市内の衛生業者、高校生、福祉関係者等から聞き取り方向からの聞き取り調査のうえ結果を「住み始めに住み始めよう♡プラン」と策定し全戸配布し周知徹底を図ること。

その他

(会派としての総合的意見、上記成果への今後の取り組み等)

最初の5年間の雇用、移住、定住、子育て、インフラ整備の四つを重点項目とし条例を下す。28年度の4箇月の予算を予定していること。市議会や各町会に示す。予算化していくこと。当市に2000 大受養老は2011年。

つしほ市 株) みどり

UCCの11-1-1を中心として50人の農産者と契約を結ぶ高品質、高価格の農産物、加工品を毎年大規模販路と伸ばし2013法人を視察すること。半径60km圏内の消費者を対象に農産物自給率を自分自身でつくり出す消費者の農業を理解して購入する人財を買ってこれるという強い信念をもち2010年度を目標に努力すること。安産、合戦の

農業に強い信念を掲げたい。